

参加無料
ハイブリッド開催

大学発スタートアップ創造ラボ

大学研究者が語る起業のストーリー vol.5

大学発スタートアップという社会実装はアリなのか

国の政策の後押しもありブームとも言える「スタートアップ」について、敢えて『大学発スタートアップという社会実装はアリなのか。』という視点で迫ります。

株式会社 Atomis、株式会社 FLOSFIA — 今、注目を集めている大学発スタートアップに関わる 2 名の研究者をお迎えし、起業の契機や研究者の役割・メリット・デメリットなど、社会実装に向けたリアルなストーリーについてお聞きします。

研究成果の事業化手法としてのスタートアップにご関心のある研究者の皆様はもちろんのこと、大学発スタートアップ関係者やその支援者の方などのご参加、お待ちしております。

京都大学高等研究院 物質-細胞統合システム拠点 特定拠点准教授

樋口 雅一 氏

京都大学国際融合創造センター、理化学研究所播磨研究所量子秩序研究グループ、東京大学大学院工学系研究科化学システム工学特任助教などを経て、2010年から現職。多孔性金属錯体(MOF)の研究経験をもとに、2015年(株)Atomisの前身となる(株)MaSaKa-NeXTを創業。幼稚園児から80歳超までの方々を対象としたクイズ形式の講演会のほか、ラジオ・テレビなどのメディアで科学や学びなどの情報も発信している。

株式会社 FLOSFIA 創業者 取締役会長

人羅 俊実 氏

京都大学工学部卒業。半導体領域のリアルアントレプレナーで、研究開発・製品品質管理・営業・マーケティング・財務経理・契約など幅広い業務を自身で経験。2011年に(株)FLOSFIAの前身であるROCAを設立し、現在に至っている。また(株)DriftThinkingにて、起業家、経営者、組織リーダーに向けたパーソナルコーチングや人材・組織開発プログラム等を通じ、人々の主体的で豊かな人生や持続可能な社会づくりを支援している。

今すぐ申込み



<申込締切> 対面会場:2026年2月18日(水)正午
オンライン:2026年2月24日(火)18:30

日付 **2026. 2/24 火**

時間 **18:30-20:30**

18:30-19:45 トークセッション(研究・取組紹介、ディスカッション、質疑応答)
19:45-20:30 交流会(対面会場のみ)

場所 **オンライン (Zoom)**
対面会場：京都 KOIN

<https://open.kyoto/access/>

料金 **無料**



定員 **京都 KOIN:50 名**
オンライン:100 名

対面会場(京都 KOIN)は、大学研究者、大学発スタートアップ関係者、研究シーズの事業化支援や産学連携に携わっている方などがご参加いただけます。

- 主催：(一社)京都知恵産業創造の森、京大オリジナル(株)
- 共催：京都大学成長戦略本部、京都大学イノベーションキャピタル(株)

問合せ先：
京大オリジナル(株) 共創アシストチーム event1@kyodai-original.co.jp